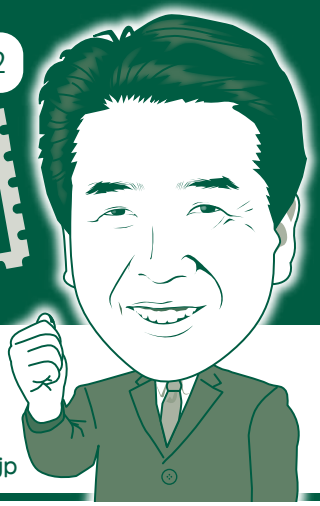
札幌市議会 市政報告 vol.9 2015.2

林せいじ 市政だより



市民が主役の街づくり。

［発行者］札幌市議会民主党・市民連合
〒060-0001 札幌市中央区北1条西2丁目 ☎011-211-3212
林せいじ事務所 〒002-8025 札幌市北区篠路5条2丁目3-14
☎011-775-6321 FAX011-775-6322
http://hayashi.main.jp/ hayasi-seiji-jimusyo@biscuit.ocn.ne.jp

札幌市の今冬の除排雪について

1月に入り札幌市では連続して雪が降る日があり、降雪量と積雪深が高くなってきました。北区においては1月中旬現在で、降雪量、積雪深ともに例年より多かった昨年を超える状況となっています。市民の皆様も連日の雪かきで大変な状況かと思います。今年は気温が高い日も多く、雪が湿り気を含み重い雪となっている傾向もあり、より雪かきの大変さもあります。また、大量の降雪の後に気温が高くなり生活道路では大きなわだちが出来るなど車の通行にも支障をきたす日もあります。

札幌市は11月に「災害・雪対策調査特別委員会」において今冬の除排雪計画を明らかにし、除排雪作業を実施しています。

今冬の除排雪予算は前年より約30億円増加し、約181億円を計上しています。

市が管理する除雪対象道路は車道5,398km、歩道3,000kmであり昨年よりともに9kmの延長となっています。生活道路などの除雪パートナーシップは73km増の1,933kmとなっています。雪堆積場は前年と同じ72か所ですが、搬入量は昨年より増加できる計画としています。

また、市のホームページでは昨年同様、冬の暮らしの情報提供を行っており、「雪かき指数」や「ザクザク路面情報」などを発信しています。

札幌市 冬の暮らしの情報はこちらからご覧になれます

除雪を視察

毎年市民からの苦情や問い合わせが多く寄せられ、よくやっているとの評価もありますが、不満も多い雪対策であります。北国札幌の中でも雪の多い地区である北区においては日々の暮らしの中で、重要な雪対策であります。市では今冬は市民の苦情や問い合わせの対応する「センター職員」の増員も行い対応しています。

年々雪の降り方や気温なども変化しており、状況に合わせた除排雪方法の検討など、対策が必要であります。私たち市議会議員も皆様から寄せられたご意見も参考にしながら市へ意見提言を行っています。市民の皆様も様々意見があると思います。遠慮なくご意見をお寄せください。

札幌市議会議員
林 せいじ

林せいじ活動報告

定例市議会

札幌冬季オリンピック・パラリンピック招致決定

上田市長は 11 月 27 日開会の第 4 回定例市議会に当たり、「2026 年冬季オリンピック・パラリンピック」の札幌招致について取り組むことを表明しました。

1972 年の札幌冬季オリンピック開催時には札幌の存在感を高め、都市の国際化に大きく貢献するとともに地下鉄や道路網の整備など交通ネットワークの構築をはじめ、都市基盤整備を大きく加速させました。その後 40 年以上経過し、札幌は人口 190 万人を擁する大都市へ発展しました。札幌オリンピックの時に整備した冬季スポーツ施設が老朽化し、時代とともにオリンピックの感動を知る世代も減少しております。

札幌市では、冬季オリンピック・パラリンピックを開催するための経費と効果に関する調査を実施し、招致を考えるシンポジウムを開催しました。また、10 月には市民アンケートを行い、4,700 人を超える回答をいただき、66.7%が賛成し、招致を望むと意見をいただきました。

札幌ウィンタースポーツミュージアムでは当時のオリンピックのようすをうかがうことができます

大倉山ジャンプ競技場から市内を望む

上田市長は開催により、子どもたちに夢と希望を与え、冬季スポーツを振興し、世界平和に貢献するオリンピック本来の意義に加え、都市基盤の更新やバリアフリー化の促進など都市のリニューアルを推し進め、札幌・北海道のみならず日本全体の活性化につながる効果が期待できると述べられました。

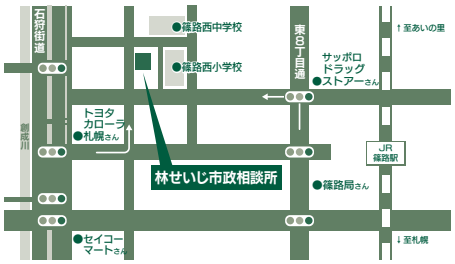
誘致に取り組んで、開催決定するまでにはまだ長い期間がかかります、また開催費用などの多くは国や北海道の協力がなければ実行することはできず、多くの課題もありますが、市民や各種団体が一丸となって取り組む必要があると考えます。

また、準備や開催費用などの情報も逐一市民へ周知し透明性のある招致運動とすることも重要であると考えます。

今後もさらに情報の周知と市民の意見を聞くことを市へ求めていきたいと思います。

議会の様子は動画でもご覧になれます。　http://www.city.sapporo.jp/gikai　札幌市議会　検索

お知らせ

市政相談の際は、
お気軽にお立ち寄りください。

〒002-8025 札幌市北区篠路５条２丁目3-14
TEL 011-775-6321　FAX 011-775-6322